

<<紅い花>>

图书基本信息

书名：<<紅い花>>

13位ISBN编号：9784091920225

10位ISBN编号：4091920225

出版时间：1994/12

出版时间：小学館

作者：つげ義春

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

## &lt;&lt;紅い花&gt;&gt;

## 内容概要

出版社 / 著者からの内容紹介

第1話/紅い花 第2話/李さん一家 第3話/通夜 第4話/海辺の叙景 第5話/西部田村殺人事件  
第6話/二岐溪谷 第7話/ほんやら洞のべんさん 第8話/女忍 第9話/古本と少女 第10話/もっきり  
屋の少女 第11話/やなぎや主人 第12話/庶民御宿 第13話/近所の景色 あらすじ/少女がたった1  
人で番を務める峠の茶屋がある。

ある日、釣にやってきた男がそこに立ち寄った。

彼がしばらく休んでいると、そこに少女の同級生のマサジがやってくる。

マサジに案内されて、男はヤマメの穴場へと向かうが、その道中で彼は見知らぬ紅い花が群生して  
いるのを見る。

そうこうしているうちに彼らは穴場に到着し、男と別れたマサジは山道を戻ってゆく。

そのときふとマサジは、茶屋の少女が川の浅瀬に入ってしゃがみ込む姿を目撃する。

マサジの目の前で、少女の臀部から出る鮮血の流れが、落ちてくるたくさんの紅い花を飲み込んで  
流れてゆく...(第1話)。

日光浴をする男の脇に、美女が寝転がる。

彼はその女性に好意を抱くが、声をかけることもできず、連れらしき男に嫉妬するばかり。

ところが、日が暮れた海に男が再びやって来ると、そこにはたった1人で彼女が膝を抱えていた。

昼間の男について彼が尋ねると、その男は彼女の連れではなく、宿で知り合っただけだという。

これをしおに、彼らは大した意味もないことを淡々と話し続け、再会を約束して別れる。

その翌日、雨が降りしきる中を待ち続ける彼のもとに、息せききって彼女が走ってきた。

彼女は彼に、翌日東京へ戻ることを打ち明け、泳ぎ納めと言って海に入ってくき、彼もそれに付き  
合っ泳ぎ始める。

彼女に泳ぎを褒められ、彼はいつまでもいつまでも泳ぎ続ける(第4話)。

出版社からのコメント

20年以上に渡るつげ義春の創作活動をまとめた短篇集。

初期の心暖まる作品「古本と少女」から、80年代の「近所の景色」に至るまでの、万華鏡にも似た  
彼の世界がここにある。

## <<紅い花>>

### 作者简介

つげ義春 (YOSHIHARU TSUGE)  
1937年東京の葛飾に生まれる。

5歳の時に父親に死なれ、母と兄弟達（弟の忠男も漫画家）と転居しながら極貧生活を送る。  
9歳の時に母が再婚し、義父が来るが虐待にあう。

小学校卒業後、進学せずにメッキ工場に就職。  
あまりにももの重労働に遅れる給料の支払い、何度も逃げ出したりした。  
そのような生い立ちのせいか対人恐怖症でもあり、人とあまりかかわらなくてもいい漫画家になろうと思ひ漫画家になった。

水木しげるのアシスタントなどをしつつ、ガロにて「沼」「チーコ」などを発表。  
それまでの漫画表現にとらわれない新しい世界を作る。

70年代の学生紛争まっただ中の時代は「ガロ」とつげは若者にとってかかせないアイテムであった。

その後、精神衰弱もひどくなり徐々に漫画を描くペースが落ち、80年代半ばを最後に休筆中。  
カメラ屋や骨董屋をやったりしたが続かず、現在はのんびりとした生活を送っているらしい。

<<紅い花>>

#### 版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介, 请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>